

北清掃工場

平成 22 年度第三者機関による測定結果

平成 23 年 6 月

1	排ガス測定結果	1
(1)	煙突排ガス	1
(2)	減温塔入口排ガス	2
2	排水測定結果	3
3	焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥等分析結果	5
(1)	含有・溶出試験結果	5
(2)	含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)	6
4	周辺大気環境調査結果	7
(1)	周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)	7
(2)	周辺大気中のダイオキシン類調査結果	8
(参考)	測定項目及び測定箇所	9
(参考)	定量下限値一覧	10

測定結果の概要

- ・排ガスの測定は、すべて法規制値及び協定値を下まわった。
- ・排水の測定結果は、すべて法規制値内であった。
- ・焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥の測定結果は、すべて法規制値及び判定基準値を下まわった。
- ・周辺大気環境調査は、通常の大気中の出現範囲であった。

1 排ガス測定結果

(1) 煙突排ガス

調査機関：排ガス(26項目)

(株)環境技術研究所

ダイオキシン類 平成22年度 日本環境(株)

平成18年度 (株)静環検査センター

平成17年度 帝人エコ・サイエンス(株)

測定項目	単位	基準値			平成22年度
		法律	都条例	協定値	3月23日・24日
ばいじん	g/m ³ N	0.08	0.08	0.02	不検出
硫黄酸化物	ppm	60	60	20	不検出
窒素酸化物	ppm	250	80	70	31
塩化水素	ppm	430		15	不検出
一酸化炭素	ppm				11
ばいじん中の鉛	mg/m ³ N		10		不検出
ばいじん中のカドミウム	mg/m ³ N		1		不検出
ばいじん中の亜鉛	mg/m ³ N				不検出
ばいじん中のマンガン	mg/m ³ N				不検出
ばいじん中の総水銀	mg/m ³ N				不検出
二酸化窒素	ppm				2.1
アンモニア	ppm				0.4
アルデヒド	ppm				0.52
シアン	ppm				不検出
全炭化水素	ppm				3.8
塩化ビニルモノマー	ppm				不検出
フタル酸エステル	mg/m ³ N				不検出
PCB	mg/m ³ N				不検出
総水銀	mg/m ³ N			0.05	不検出
有機水銀	mg/m ³ N				不検出
ふっ素	ppm		10		不検出
ベンゾ(a)ピレン	μg/m ³ N				不検出
臭気濃度		200,000			400
塩素	ppm		9.5		不検出
ばいじん中のクロム	mg/m ³ N		0.25		不検出
ばいじん中の砒素	mg/m ³ N				不検出
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1	ダイオキシン類 の測定日	4月30日	0.00000042
				6月8日	0.0000013
				10月19日	0.0000088
				12月20日	0.00000021

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成18年6月6日・7日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
不検出	不検出～0.003
不検出	不検出～20
28	15～48
不検出	不検出～10
13	不検出～72
不検出	不検出～0.010
不検出	不検出
不検出	不検出～0.004
不検出	不検出
不検出	不検出
2.6	0.4～3.0
不検出	不検出～0.5
0.33	不検出～0.89
不検出	不検出～0.15
3.2	0.9～6.1
不検出	不検出～0.0007
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出～0.013
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出～0.0004
660	140～1,800
不検出	不検出
不検出	不検出
—	—
0	0～0.019

※ 不検出とは、定量下限値未滿を示す。ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素及び総水銀は酸素12%換算値である。

※ 硫黄酸化物の基準値（法律、都条例）は、日総量排出基準値を、窒素酸化物基準値（都条例）は、総量排出基準値を濃度換算して求めた。

※ ふっ素及び塩素の基準値（都条例）は、排出基準値を濃度換算して求めた。

※ 参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）ダイオキシン類の測定日は、平成18年12月18日である。

(2) 減温塔入口排ガス

調査機関：(株)環境技術研究所

測定項目	単位	平成22年度
		3月23日
ばいじん	$\text{g/m}^3\text{N}$	1.2
硫黄酸化物	ppm	24
窒素酸化物	ppm	110
塩化水素	ppm	260

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	平成17年度 全工場測定値 (参考)
平成18年6月6日	
2.7	0.62～14
19	不検出～53
98	24～180
140	58～710

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 硫黄酸化物、窒素酸化物及び塩化水素は、酸素12%換算値である。

※ 窒素酸化物は、脱硝設備入口での測定結果である。

2 排水測定結果

調査機関

平成22年度 排水(52項目) (株)産業分析センター
ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)
平成19年度 排水(52項目) (株)サンコー環境調査センター
ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)
平成18年度 ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)
平成17年度 排水(52項目) 国土環境(株)
ダイオキシン類 帝人エコ・サイエンス(株)

測定項目	単位	基準値	平成22年度
			6月3日
温度	℃	45	25.6
水素イオン濃度(pH)	—	5～9	7.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	40
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	74
浮遊物質(SS)	mg/L	600	12
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	30	不検出
フェノール類	mg/L	5	不検出
銅	mg/L	3	不検出
亜鉛	mg/L	2	不検出
鉄(溶解性)	mg/L	10	不検出
マンガン(溶解性)	mg/L	10	不検出
総クロム	mg/L	2	不検出
窒素	mg/L	120	21.4
アンモニア性窒素	mg/L	—	8.61
有機体窒素	mg/L	—	12.7
硝酸性窒素	mg/L	—	0.04
亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.03
燐	mg/L	16	不検出
沃素消費量	mg/L	220	15
カドミウム	mg/L	0.1	不検出
シアン	mg/L	1	不検出
有機燐	mg/L	1	不検出
鉛	mg/L	0.1	不検出
六価クロム	mg/L	0.5	不検出
砒素	mg/L	0.1	不検出

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年 6月5日	
28.7	10.9～41.1
7.4	6.7～8.4
26	不検出～100
30	不検出～46
13	不検出～63
不検出	不検出～2
不検出	不検出～0.08
不検出	不検出～0.1
0.24	不検出～0.48
不検出	不検出～3.6
不検出	不検出～2.0
不検出	不検出～0.51
15.6	2.05～23.4
7.46	不検出～10.0
8.12	不検出～17.9
0.10	不検出～10.3
不検出	不検出～8.63
0.11	不検出～0.38
8	不検出～83
不検出	不検出
不検出	不検出～0.07
不検出	不検出
不検出	不検出～0.03
不検出	不検出～0.15
不検出	不検出

測定項目	単位	基準値	平成22年度
			6月3日
総水銀	mg/L	0.005	不検出
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.003	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	不検出
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	不検出
ジクロロメタン	mg/L	0.2	不検出
四塩化炭素	mg/L	0.02	不検出
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	不検出
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.2	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	不検出
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	不検出
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	不検出
ベンゼン	mg/L	0.1	不検出
シマジン	mg/L	0.03	不検出
チオベンカルブ	mg/L	0.2	不検出
チウラム	mg/L	0.06	不検出
セレン	mg/L	0.1	不検出
ふっ素	mg/L	8	0.40
ほう素	mg/L	10	1.5
ナトリウム	mg/L	-	4,400
カリウム	mg/L	-	530
カルシウム	mg/L	-	78
マグネシウム	mg/L	-	3.1
塩化物イオン	mg/L	-	7,100
硫酸イオン	mg/L	-	2,700
シリカ	mg/L	-	5
全蒸発残留物	mg/L	-	14,000
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.00051

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ ダイオキシン類の測定日は、平成22年度は平成22年6月8日、参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）は、平成18年6月6日である。

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年 6月5日	
不検出	不検出～0.001
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
1.0	不検出～6.4
1.3	不検出～5.1
2,900	490～13,000
550	7.3～2,800
71	17～2,200
1.0	0.05～76
3,300	530～10,000
1,800	74～14,000
1	不検出～69
8,700	1,500～63,000
0.020	0.00066～4.2

3 焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥等分析結果

(1) 含有・溶出試験結果

調査機関	平成22年度	含有・溶出 ㈱産業分析センター ダイオキシン類 ㈱テルム
	平成19年度	含有・溶出 ㈱サンコー環境調査センター ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス㈱
	平成18年度	含有・溶出 富士産業㈱ ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス㈱
	平成17年度	含有・溶出 富士産業㈱ ダイオキシン類 B&Eアライド・テクノリサーチ㈱

1 焼却灰(湿灰)

試料採取	法規制値	平成22年度
		6月8日
水分(%)	—	47.2
熱しゃく減量(%)	10 ^{※1}	7.1
かさ比重	—	1.3
ダイオキシン類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.00055

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年4月11日	
52.1	26.8～63.2
3.4	0.5～6.0
1.3	1.00～1.79
0.026	0.00026～0.038

3 飛灰処理汚泥

試料採取	埋立処分に 関する判定基準	平成22年度	
		11月16日	
試験方法 試験項目	溶出試験 mg/L	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
水分(%)	—	—	19.7
総水銀	0.005以下	0.007	14
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出
鉛	0.3以下	不検出	800
カドミウム	0.3以下	不検出	45
総クロム	—	—	570
六価クロム	1.5以下	不検出	—
有機燐	1以下	不検出	不検出
砒素	0.3以下	不検出	0.9
シアン	1以下	不検出	不検出
PCB	0.003以下	不検出	不検出
銅	—	不検出	410
亜鉛	—	不検出	6,300
ふっ素	—	2.1	810
ほう素	—	0.05	—
テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	—
トリクロロエチレン	0.3以下	不検出	—
セレン	0.3以下	0.002	2.4
かさ比重	—	—	1.0
水素イオン濃度(pH)	—	12.5	—
ダイオキシン類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.49	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月19日			
溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
—	22.3	—	11.5～59.4
不検出	5.6	不検出～0.0039	0.51～30
不検出	不検出	不検出	不検出
0.02	530	不検出～0.12	100～3,100
不検出	27	不検出～0.01	5.7～93
—	160	—	81～580
不検出	—	不検出～0.6	—
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	7.4	不検出	3.1～39
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	320	不検出～0.1	180～880
0.6	5,000	不検出～15	1,800～15,000
1.7	710	不検出～12	160～2,300
不検出	—	不検出～0.68	—
不検出	—	不検出	—
不検出	—	不検出	—
0.005	1.2	不検出～0.03	不検出～9
—	0.99	—	0.99～1.79
12.6	—	9.9～12.7	—
0.14		0.094～0.79	

2 汚水処理汚泥

試料採取	法規制値	平成22年度
		6月8日
水分(%)	—	83.0
熱灼減量(%)	10 ^{※1}	不検出
かさ比重	—	1.1
ダイオキシン類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.0020

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年4月11日	
82.5	45.9～84.1
不検出	不検出
1.2	0.85～1.49
0.042	0.00029～1.6

※不検出とは、定量下限値未満を示す。

※特別管理一般廃棄物である飛灰（溶融している場合は溶融飛灰）を処理したもの（飛灰処理汚泥、溶融飛灰処理汚泥、スラグ）は、埋立処分に係る判定基準として「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」（総理府令第5号）が適用される。

※参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）ダイオキシン類測定日は、平成18年6月6日である。

※1 一般廃棄物である焼却灰、汚水処理汚泥については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に定める維持管理の基準及び東京都の処分場における廃棄物の受入基準で、熱灼減量が10%以下と定められている。

※2 ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。（焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥・溶融飛灰処理汚泥・スラグ 3ng-TEQ/g） なお、北清掃工場の飛灰処理汚泥はダイオキシン類対策特別措置法に定める方法により処理しているので、この基準は適用されない。

(2) 含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)

調査機関 平成22年度：(株)産業分析センター
平成19年度：(株)サンコー環境調査センター
平成17年度：富士産業(株)

1 焼却灰（含有試験）

試料採取		平成22年度	
		6月8日	
試験方法		含有量 mg/kg (乾)	
試験項目			
総水銀		0.035	
アルキル水銀		不検出	
鉛		100	
カドミウム		1.5	
総クロム		300	
有機燐		不検出	
砒素		不検出	
シアン		不検出	
PCB		不検出	
銅		320	
亜鉛		110	
ふっ素		1,100	
セレン		不検出	

3 焼却灰（性状試験）

試料採取			平成22年度	
			6月8日	
試験方法	試験項目		性状分析 ％(乾)	
ほう素酸化物	B ₂ O ₃		0.01	
珪素酸化物	SiO ₂		24	
ナトリウム酸化物	Na ₂ O		0.77	
カリウム酸化物	K ₂ O		1.1	
カルシウム酸化物	CaO		30	
マグネシウム酸化物	MgO		2.5	
アルミニウム酸化物	Al ₂ O ₃		12	
チタン酸化物	TiO ₂		1.6	
鉄酸化物	Fe ₂ O ₃		2.8	
燐酸化物	P ₂ O ₅		2.1	
塩素	Cl		0.88	
硫黄	S		0.4	
炭素	C		2.7	
硫酸イオン	SO ₄ ²⁻		0.4	
炭酸イオン	CO ₃ ²⁻		5.9	

※不検出とは、定量下限値未満を示す。

2 汚水処理汚泥（含有試験）

試料採取	平成22年度
	6月8日
試験方法 試験項目	含有量 mg/kg (乾)
総水銀	3.8
アルキル水銀	不検出
鉛	130
カドミウム	0.8
総クロム	540
有機燐	不検出
砒素	不検出
シアン	0.7
PCB	不検出
銅	30
亜鉛	19
ふっ素	3,200
セレン	0.5

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年4月11日			
含有量 mg/kg (乾)		含有量 mg/kg (乾)	
1.2		不検出～570	
不検出		不検出	
100		10～5,700	
1.3		4.9～730	
540		76～2,700	
不検出		不検出	
1.5		不検出～47	
不検出		不検出～2.4	
不検出		不検出	
400		68～13,000	
590		200～33,000	
590		86～1,600	
0.8		不検出～5.3	

4 周辺大気環境調査結果

(1) 周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)

調査機関：平成22年度 ㈱伊藤公害調査研究所
平成18年度 グリーンブルー㈱

平成22年度稼働時 平成22年11月22日～27日
平成18年度停止時 平成18年8月21日～26日
(廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前)
平成22年度停止時 平成23年1月24日～29日

調査項目	単位	区分	北 清掃工場	八幡 小学校	岩淵 小学校	柳田 小学校	西ヶ原 小学校	神谷 団地	赤羽 小学校	北区 清掃 事務所	平均値
浮遊粉じん	mg/m ³	平成22年度稼働時	0.034	0.036	0.027	0.034	0.028	0.031	0.027	0.031	0.031
		平成18年度稼働時	0.045	0.040	0.044	0.049	0.044	0.048	0.056	0.046	0.047
		平成22年度停止時	0.024	0.030	0.025	0.033	0.025	0.027	0.023	0.024	0.026
浮遊粉じん中の鉛	μg/m ³	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		平成18年度稼働時	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02
		平成22年度停止時	不検出	不検出	不検出	0.01	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
浮遊粉じん中のカドミウム	μg/m ³	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		平成18年度稼働時	不検出	0.001	0.001	不検出	不検出	不検出	不検出	0.001	不検出
		平成22年度停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	平成22年度稼働時	不検出	不検出	0.001	0.001	不検出	0.001	0.001	0.001	0.001
		平成18年度稼働時	0.004	0.004	0.004	0.006	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004
		平成22年度停止時	不検出	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	不検出	0.001	0.001
窒素酸化物	ppm	平成22年度稼働時	0.039	0.050	0.042	0.046	0.046	0.047	0.041	0.042	0.044
		平成18年度稼働時	0.054	0.045	0.041	0.056	0.049	0.049	0.052	0.057	0.051
		平成22年度停止時	0.028	0.027	0.033	0.038	0.042	0.053	0.035	0.035	0.036
	一酸化窒素	平成22年度稼働時	0.015	0.020	0.022	0.021	0.021	0.019	0.019	0.016	0.019
		平成18年度稼働時	0.029	0.024	0.021	0.027	0.023	0.023	0.027	0.027	0.025
		平成22年度停止時	0.011	0.010	0.012	0.014	0.018	0.017	0.011	0.013	0.013
	二酸化窒素	平成22年度稼働時	0.024	0.030	0.021	0.025	0.025	0.028	0.022	0.026	0.025
		平成18年度稼働時	0.026	0.021	0.019	0.030	0.025	0.026	0.025	0.030	0.025
		平成22年度停止時	0.017	0.017	0.021	0.023	0.024	0.036	0.024	0.021	0.023
塩化水素	ppm	平成22年度稼働時	0.003	0.001	0.002	0.007	0.005	0.005	0.005	0.006	0.004
		平成18年度稼働時	0.004	0.005	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.004	0.004
		平成22年度停止時	0.002	0.003	不検出	0.007	0.012	0.004	0.003	0.004	0.004
アンモニア	ppm	平成22年度稼働時	0.010	0.006	0.003	0.004	0.003	0.004	0.005	0.004	0.005
		平成18年度稼働時	0.006	0.005	0.005	0.004	0.005	0.006	0.005	0.005	0.005
		平成22年度停止時	0.001	不検出	0.001	0.002	0.003	0.004	0.003	0.002	0.002
アルデヒド	ppm	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		平成18年度稼働時	0.010	0.009	0.009	0.010	0.010	0.010	0.009	0.010	0.010
		平成22年度停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.001	不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm	平成22年度稼働時	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.7	2.4	2.5	2.5
		平成18年度稼働時	2.5	2.6	2.4	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
		平成22年度停止時	3.0	2.7	2.6	2.6	2.3	2.5	2.6	2.6	2.6
水銀	μg/m ³	平成22年度稼働時	0.0023	0.0020	0.0020	0.0022	0.0022	0.0020	0.0022	0.0022	0.0021
		平成18年度稼働時	0.0025	0.0018	0.0021	0.0020	0.0020	0.0021	0.0020	0.0022	0.0021
		平成22年度停止時	0.0014	0.0017	0.0016	0.0017	0.0018	0.0023	0.0017	0.0017	0.0017

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 平成18年度稼働時の「八幡小学校」での測定値は「公団赤羽台団地（21号棟）」、「赤羽小学校」での測定値は「岩淵中学校」で測定した値である。

※ 調査場所の変更は、改修工事等の理由により該当する調査場所で測定できなかったため、工場からの方位や距離等から判断して近接する公共施設で測定したものである。

(2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

1. 調査年月日：平成22年11月22日（月）～11月29日（月）（稼働時7日間連続サンプリング）
2. 調査場所：工場及び周辺4ヶ所の計5ヶ所
3. 調査方法：ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（環境省：平成20年3月）
4. 調査機関：サンプリング 株式会社 伊藤公害調査研究所
分 析 株式会社 テルム
5. 調査結果

調 査 場 所		所 在 地	ダイオキシン類の調査結果 (pg-TEQ/m ³)
1	北清掃工場	北区志茂 1-2-36	0.065
2	北区立 岩淵小学校	北区岩淵町 6-6	0.068
3	神谷団地	北区神谷 2-48	0.058
4	北区立 赤羽小学校	北区赤羽 1-24-6	0.050
5	北区清掃事務所	北区豊島 8-4-3	0.072

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
雨後曇後雨	雨後曇後晴	晴時々曇	曇後雨後曇	曇時々雨 一時晴	晴	晴後曇後晴

調査日の気象条件（7日間の平均値）

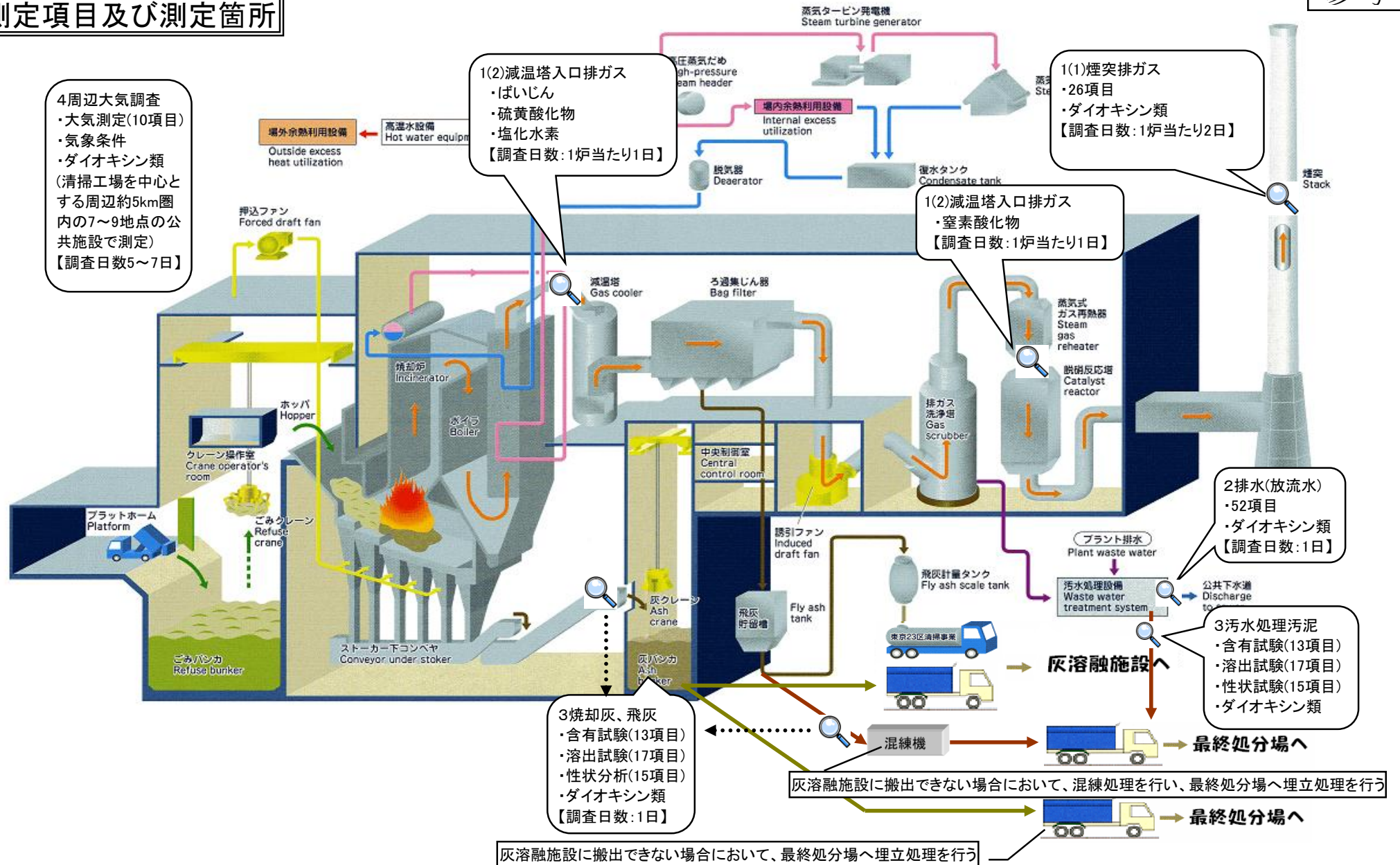
気 温	湿 度	雨 量	主な風向	風 速
13.8℃	61%	33.0mm	北西	2.8m/s

（注）雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示す。

測定項目及び測定箇所

参考

6



(参考) 定量下限値一覧

定量下限値とは、本報告で用いた分析法で正確に定量できる最低濃度のことをいう。

1 排ガス

ばいじん	0.001 g/m ³ N
硫黄酸化物	1 ppm
窒素酸化物	2 ppm
塩化水素	2 ppm
一酸化炭素	1 ppm
ばいじん中の鉛	0.005 mg/m ³ N
ばいじん中のカドミウム	0.0005 mg/m ³ N
ばいじん中の亜鉛	0.001mg/m ³ N
ばいじん中のマンガン	0.002mg/m ³ N
ばいじん中の総水銀	0.0001mg/m ³ N
二酸化窒素	0.2 ppm
アンモニア	0.1 ppm
アルデヒド	0.05 ppm
シアン	0.05 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
塩化ビニルモノマー	0.0005 ppm
フタル酸エステル	0.002mg/m ³ N
PCB	0.0002mg/m ³ N
総水銀	0.005mg/m ³ N
有機水銀	0.002mg/m ³ N
ふっ素	0.5 ppm
ベンゾ(a)ピレン	0.001 μg/m ³ N
臭気濃度	30 倍
塩素	0.2 ppm
ばいじん中のクロム	0.01mg/m ³ N
ばいじん中の砒素	0.005mg/m ³ N

4 周辺大気環境

浮遊粉じん	0.001 mg/m ³
浮遊粉じん中の鉛	0.01 μg/m ³
浮遊粉じん中のカドミウム	0.001 μg/m ³
硫黄酸化物	0.001 ppm
一酸化窒素	0.001 ppm
二酸化窒素	0.001 ppm
塩化水素	0.001 ppm
アンモニア	0.001 ppm
アルデヒド	0.001 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
水銀	0.0001 μg/m ³
シアン	0.004 ppm
ポリ塩素化ビフェニル	0.3 μg/m ³

2 排水

生物化学的酸素要求量(BOD)	1 mg/L
化学的酸素要求量(COD)	1 mg/L
浮遊物質(SS)	1 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	1 mg/L
フェノール類	0.05 mg/L
銅	0.01 mg/L
亜鉛	0.01 mg/L
鉄(溶解性)	0.1 mg/L
マンガン(溶解性)	0.1 mg/L
総クロム	0.04 mg/L
窒素	0.10 mg/L
アンモニア性窒素	0.10 mg/L
有機体窒素	0.10 mg/L
硝酸性窒素	0.04 mg/L
亜硝酸性窒素	0.01 mg/L
リン	0.05 mg/L
沃素消費量	1 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
シアン	0.02 mg/L
有機リン	0.1 mg/L
鉛	0.01 mg/L
六価クロム	0.04 mg/L
砒素	0.01 mg/L
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0005 mg/L
トリクロロエチレン	0.03 mg/L
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L
ジクロロメタン	0.02 mg/L
四塩化炭素	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	0.1 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L
ベンゼン	0.01 mg/L
シマジン	0.003 mg/L
チオベンカルブ	0.02 mg/L
チウラム	0.006 mg/L
セレン	0.01 mg/L
ふっ素	0.05 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
ナトリウム	0.5 mg/L
カリウム	0.5 mg/L
カルシウム	0.5 mg/L
マグネシウム	0.01 mg/L
塩化物イオン	1 mg/L
硫酸イオン	1 mg/L
シリカ	1 mg/L
全蒸発残留物	10 mg/L

3 焼却灰、汚水・飛灰処理汚泥等

熱しやく減量		0.1%
水分		0.1%
かさ比重		0.01
溶出試験	総水銀	0.0005 mg/L
	アルキル水銀	0.0005 mg/L
	鉛	0.01 mg/L
	カドミウム	0.01 mg/L
	六価クロム	0.05 mg/L
	有機燐	0.05 mg/L
	砒素	0.01 mg/L
	シアン	0.05 mg/L
	PCB	0.0005 mg/L
	銅	0.1 mg/L
	亜鉛	0.1 mg/L
	ふっ素	0.5 mg/L
	ほう素	0.01 mg/L
	テトラクロロエチレン	0.001 mg/L
トリクロロエチレン	0.001 mg/L	
セレン	0.001 mg/L	
含有量	総水銀	0.005mg/kg
	アルキル水銀	0.005mg/kg
	鉛	3.0mg/kg
	カドミウム	0.3mg/kg
	総クロム	20mg/kg
	有機燐	0.5mg/kg
	砒素	0.5mg/kg
	シアン	0.5mg/kg
	PCB	0.005mg/kg
	銅	3.0mg/kg
	亜鉛	0.5mg/kg
	ふっ素	5.0mg/kg
セレン	0.5mg/kg	
性状分析	ほう素酸化物	0.01%
	珪素酸化物	0.1%
	ナトリウム酸化物	0.01%
	カリウム酸化物	0.01%
	カルシウム酸化物	0.01%
	マグネシウム酸化物	0.01%
	アルミニウム酸化物	0.5%
	チタン酸化物	0.01%
	鉄酸化物	0.01%
	燐酸化物	0.01%
	塩素	0.01%
	硫黄	0.1%
	炭素	0.01%
	硫酸イオン	0.1%
	炭酸イオン	0.5%